

観光マネジメント人材育成セミナー（応用講座） 募集要項

1 セミナー開催趣旨

県立広島大学は、平成24年8月から9月にかけて開催した「総合講座」に引き続き、高度な観光マネジメントの知見・スキルを習得できる「応用講座」を、広島県と連携して実施します。

「応用講座」では、観光ビジネスに関する経営戦略、マーケティング、人材開発の3分野について、内容を更に深く掘り下げ、ワークショップ形式の演習を行います。

観光産業に従事する人材の育成、並びに学生の県内観光産業への就業促進に繋げることを目的としています。

2 「応用講座」の開講日程及び時間

応用講座は3分野について各4コマで構成されます。

(1) 日 程：地域観光資源ゼミナール（分野「経営戦略」）

平成25年2月18日（月） 2～5時限目

観光人材育成ゼミナール（分野「人材開発」）

平成25年2月19日（火） 2～5時限目

観光マーケティングゼミナール（分野「マーケティング」）

平成25年2月26日（火）・27日（水） 各3・4時限目

(2) 時 間：2時限目（10:40～12:10）、3時限目（13:00～14:30）、

4時限目（14:40～16:10）、5時限目（16:20～17:50）

※ 時間割は、県立広島大学の講義時間に基づいています。

(3) 講義数：1分野4コマ（1コマ90分）

※ セミナー修了者には修了証書を発行します。コマ単位での受講はできません。

※ 詳しい内容は、「別紙1 応用講座 日程・カリキュラム」のとおりです。

3 会場

県立広島大学 広島キャンパス（広島市南区宇品東一丁目1-71）

4 募集対象

観光産業・観光関連業務に従事している人（宿泊施設・観光施設・旅行会社・輸送機関・NPO・市町・観光協会・商工会等）及び観光産業に関心のある大学生・大学院生を主な対象者とします。

※ 3分野のうち、いずれか1分野にお申し込み下さい。なお、第1希望が受講できないことがありますので、第2希望・第3希望がある場合には記入して下さい。

5 募集人数

1分野につき10名（3分野合計30名）

※ 応募者が各分野の募集人数を超えた場合は、選考により受講者を決定します。

ただし、本年の総合講座及び過去のセミナー受講者を優先的に受け入れます（先着順）。

6 募集期間

平成24年11月21日(水)～12月21日(金)午後5時必着
セミナー開始の約2週間前までに、受講者決定についてお知らせします。

7 参加費

無料

8 申込先・問合せ先

県立広島大学 経営企画室

〒734-8558 広島市南区宇品東一丁目1-71

TEL: 082-251-9726 FAX: 082-251-9405

E-mail: kikaku2@pu-hiroshima.ac.jp

URL: <http://www.pu-hiroshima.ac.jp/>

9 申込方法

(1) 郵送, F A X又は持参による申し込み

「別紙2 申込用紙」をプリントアウトして記入の上, 郵送, F A Xでお申し込みいただくか, 直接, 上記申込先へ持参して下さい。

(2) 電子メールによる申し込み

「別紙2 申込用紙」をダウンロードして入力の上, 電子メールで送信いただくか, メールに同項目を入力の上, 送信して下さい。

以上

別紙1 応用講座 日程・カリキュラム

別紙2 申込用紙

観光マネジメント人材育成セミナー
応用講座 日程・カリキュラム

県立広島大学

| 日 程 | 講義内容 | 講 師 |
|--|------------------------|---|
| 地域観光資源ゼミナール(分野「経営戦略」) | | |
| 平成25年 2月18日(月) 1321演習室 | 2時限 10:40 ～12:10 | 【講義】有名観光地の変遷とブランド化 観光地ブランドの秘密；有名観光地は如何にして誕生したのか。 |
| | 3時限 13:00 ～14:30 | 【演習】観光開発実践編 あなたの街のケースを分析し、事業のブランド化を考えてみましょう。 |
| | 4時限 14:40 ～16:10 | 【講義】差別化と地域マネジメント 地域間競争を生き抜くための地域の取り組み；事例と考察 |
| | 5時限 16:20 ～17:50 | 【演習】観光マネジメント実践 いくつかの観光地について、具体的に検討しプランニングを行う。 |
| 県立広島大学地域連携センター 准教授 西川 洋行 | | |
| 観光人材育成ゼミナール(分野「人材開発」) | | |
| 平成25年 2月19日(火) 1321演習室 | 2時限 10:40 ～12:10 | 【講義】サービス提供者の人材育成① 配慮行動を伴うサービスを組織として提供するために、配慮行動を伴うサービスがどのように生成されるのかを理論的に学ぶ。 |
| | 3時限 13:00 ～14:30 | 【講義】サービス提供者の人材育成② 高額小規模旅館で実施されている教育訓練を事例に、サービス提供者の育成方法について学ぶ。 |
| | 4時限 14:40 ～16:10 | 【演習】気配りができるサービス提供者を育てるために① 5名毎のグループにわかれ、サービス提供者を育成するための課題や問題点をKJ法（※）により抽出する。 ※データをカードに記述し、関連するものをグループごとにつなぎあわせて、整理・統合する手法。 |
| | 5時限 16:20 ～17:50 | 【演習】気配りができるサービス提供者を育てるために② 4時限で抽出された課題について、グループごとにディスカッションを行い改善策を発表する。 |
| 九州国際大学国際関係学部 教授/観光学博士 福島 規子 | | |
| 観光マーケティングゼミナール(分野「マーケティング」) | | |
| 平成25年 2月26日(火) 1321演習室 | 3時限 13:00 ～14:30 | 【講義】環境の変化を捉える① マーケティングの理論を用いて、環境の変化をどのように捉えるかを学びます。 |
| | 4時限 14:40 ～16:10 | 【演習】地域における環境の変化を分析してみる② ①の理論的フレームワークを参考にして、実際の地域観光における環境の変化を議論してみます。 |
| 平成25年 2月27日(水) 1321演習室 | 3時限 13:00 ～14:30 | 【講義】マーケティングのSTP③ マーケティング論に登場するSTP（※）の考え方を事例を交えて理解します。 ※セグメンテーション、ターゲティング、ポジショニングの英文頭文字。効果的に市場を開拓するためのマーケティング手法。 |
| | 4時限 14:40 ～16:10 | 【演習】地域の観光産業にとって「顧客は誰か」④ ③で学んだSTPの考え方を前提に、自らの地域観光産業にとっての顧客を分析してみます。 |
| 県立広島大学経営情報学部 准教授 粟島 浩二 | | |

注:カリキュラムは変更の可能性があります。

観光マネジメント人材育成セミナー（応用講座）申込用紙

平成24年度「観光マネジメント人材育成セミナー（応用講座）」の受講を申し込みます。

| | | | |
|----|--------------------|--|-----------------------------------|
| 1 | 申込年月日 | | |
| 2 | ふりがな 氏名 | | |
| 3 | 年齢 | | |
| 4 | 性別 | <input type="checkbox"/> 男 | <input type="checkbox"/> 女 |
| 5 | 住所 | 〒 | |
| | | TEL | FAX |
| | | E-mail | |
| | | 携帯電話番号 | |
| 6 | 会社・所属団体 | 名称 | |
| | | 〒 | |
| | | TEL | FAX |
| | | E-mail | |
| 7 | 本学からの連絡先 | <input type="checkbox"/> 自宅 | <input type="checkbox"/> 会社・所属団体 |
| 8 | 観光事業との 関わりや志望動機 | | |
| 9 | 過去のセミナー 受講歴 | <input type="checkbox"/> 平成22年度前期 | <input type="checkbox"/> 平成22年度後期 |
| | | <input type="checkbox"/> 平成23年度前期 | <input type="checkbox"/> 平成23年度後期 |
| | | <input type="checkbox"/> 平成24年度総合 | |
| 10 | 希望する分野 | <input type="checkbox"/> 地域観光資源ゼミナール (分野「経営戦略」) | 第 希望 |
| | | <input type="checkbox"/> 観光人材育成ゼミナール (分野「人材開発」) | 第 希望 |
| | | <input type="checkbox"/> 観光マーケティングゼミナール (分野「マーケティング」) | 第 希望 |
| 11 | 備考 | | |

* ご記入いただいた情報は、セミナー受講申込者の整理用に使用します。

宛先：県立広島大学 経営企画室
〒734-8558 広島市南区宇品東1-1-71
FAX: 082-251-9405
E-mail: kikaku2@pu-hiroshima.ac.jp

以上